

公 示

公示第42号

準特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の需給状況の
判断結果について

平成26年1月27日付け公示「準特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の適正化の推進のために監督上必要となる措置等の実施について」に基づき、一般乗用旅客自動車運送事業の需給状況の判断結果を下記のとおり定めたので公示する。

なお、需給状況の判断結果の算定基礎数値は、別紙のとおりである。

令和7年8月29日

北陸信越運輸局長 佐橋 真人



記

令和7年度における需給状況の判断結果

都道府県	営業区域名 (交通圏)	必要車両数 (両)	令和6年度末 車両数 (両)	増加可能車両数 (両)
新潟県	新潟交通圏	620	928	▲308
	長岡交通圏	232	270	▲38
	上越交通圏	132	150	▲18
	柏崎市A	41	51	▲10
	新発田市A	38	55	▲17
長野県	長野交通圏	333	525	▲192
	松本交通圏	269	381	▲112
	上田市A	57	77	▲20
	飯田市A	102	141	▲39
富山県	富山交通圏	203	299	▲96
	高岡・氷見交通圏	124	166	▲42
石川県	金沢交通圏	942	1,176	▲234

※上記「令和6年度末車両数」は、特定地域及び準特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の適正化及び活性化に関する特別措置法第2条第9項に定める事業用自動車（個人タクシーを除く。）の数である。

附 則

本公示は、令和7年度の準特定地域における法人タクシー（一般乗用旅客自動車運送事業（1人1車制個人タクシーを除く。））の新規許可申請、条件解除の承認申請、営業区域の設定に係る事業計画変更認可申請、増車に係る事業計画変更認可申請、休車の解除に係る事業計画変更認可申請及び個人タクシーの新規許可申請について適用する。

(別紙)

1. 新潟県

(1)新潟交通圏

1. 輸送需要量の算定(過去5年間による総実車キロを基に最小二乗法により算定。以下、同じ。)

令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	令和6年度 総実車キロ	輸送需要量
8,716,213	9,244,749	10,752,014	11,429,456	11,160,285	12,382,399

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
620	12,382,399	26,379,835	0.42	180,277	365	0.90

(2)長岡交通圏

1. 輸送需要量の算定

令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	令和6年度 総実車キロ	輸送需要量
2,534,914	2,555,823	3,152,101	3,477,017	3,289,085	3,730,649

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
232	3,730,649	6,940,629	0.45	63,992	365	0.90

(3)上越交通圏

1. 輸送需要量の算定

令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	令和6年度 総実車キロ	輸送需要量
1,581,651	1,675,762	1,883,741	2,201,553	2,056,811	2,322,737

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
132	2,322,737	4,461,437	0.48	39,640	365	0.90

(4) 柏崎市A

1. 輸送需要量の算定

令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	令和6年度 総実車キロ	輸送需要量
756,497	679,994	794,694	842,703	830,358	873,979

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
41	873,979	1,712,883	0.48	12,985	365	0.90

(5) 新発田市A

1. 輸送需要量の算定

令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	令和6年度 総実車キロ	輸送需要量
573,431	566,183	641,246	627,247	590,838	628,552

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
38	628,552	1,550,069	0.45	13,976	365	0.90

※「実車率」の数値は、小数点第3位で四捨五入して記載しているため、必ずしも計算結果は一致しないことがある。

2. 長野県

(1) 長野交通圏

1. 輸送需要量の算定(過去5年間による総実車キロを基に最小二乗法により算定。以下、同じ。)

令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	令和6年度 総実車キロ	輸送需要量
3,148,850	3,417,939	4,151,154	4,468,297	4,369,265	4,958,457

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
333	4,958,457	9,869,710	0.45	98,835	365	0.90

(2) 松本交通圏

1. 輸送需要量の算定

令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	令和6年度 総実車キロ	輸送需要量
2,628,413	2,808,195	3,437,349	3,674,035	3,938,802	4,343,344

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
269	4,343,344	7,886,747	0.45	72,920	365	0.90

(3) 上田市A

1. 輸送需要量の算定

令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	令和6年度 総実車キロ	輸送需要量
574,801	657,336	806,955	896,311	877,112	1,015,582

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
57	1,015,582	1,777,676	0.48	15,749	365	0.90

(4) 飯田市A

1. 輸送需要量の算定

令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	令和6年度 総実車キロ	輸送需要量
1,000,374	1,068,364	1,254,054	1,405,222	1,391,513	1,559,646

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
102	1,559,646	3,047,303	0.43	28,211	365	0.90

※「実車率」の数値は、小数点第3位で四捨五入して記載しているため、必ずしも計算結果は一致しないことがある。

3. 富山県

(1) 富山交通圏

1. 輸送需要量の算定(過去5年間による総実車キロを基に最小二乗法により算定。以下、同じ。)

令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	令和6年度 総実車キロ	輸送需要量
2,623,233	2,678,998	3,228,468	3,364,436	3,386,200	3,719,678

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
203	3,719,678	6,931,579	0.49	61,332	365	0.90

(2) 高岡・氷見交通圏

1. 輸送需要量の算定

令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	令和6年度 総実車キロ	輸送需要量
1,300,072	1,332,898	1,616,519	1,813,292	1,658,121	1,903,128

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
124	1,903,128	3,592,963	0.47	36,513	365	0.90

※「実車率」の数値は、小数点第3位で四捨五入して記載しているため、必ずしも計算結果は一致しないことがある。

4. 石川県

(1) 金沢交通圏

1. 輸送需要量の算定(過去5年間による総実車キロを基に最小二乗法により算定。以下、同じ。)

令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	令和6年度 総実車キロ	輸送需要量
8,697,663	8,940,783	12,187,953	13,502,501	13,227,288	15,397,528

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
942	15,397,528	27,492,986	0.39	217,723	365	0.90

※「実車率」の数値は、小数点第3位で四捨五入して記載しているため、必ずしも計算結果は一致しないことがある。